

木曾クリーンセンター新ごみ処理施設建設工事の進捗状況

新炉建設地の木曾町温水プールが3月末で営業を終了したのに伴い、施設の解体工事を行っています。建物の取り壊しは概ね完了し、7月中に廃材の搬出と整地を終える予定です。

プール解体工事概要	
工事名	ごみ焼却（熱回収）施設整備工事に伴う旧木曾町営プール解体工事
受注者	株式会社岡谷組 木曾営業所 住所：木曾郡木曾町福島7086
契約金額	48,060,000円（消費税込）
工事期間	平成28年4月1日 ～平成28年7月29日
工事概要	建物解体工事 A=1,012.0㎡



プール解体工事の様子

新ごみ処理施設は、現在、設計の最終調整を行っており、9月から建設工事が始まります。完成予定は平成30年3月末、供用開始（施設稼働）は平成30年4月からになります。

大型の工事車両が通行できるようになり、地元の皆さま、近隣の皆さま、ごみ処理施設へごみを搬入する皆さまにはご迷惑をお掛けしておりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

木曾広域連合の業務紹介

建設課

普段、あまり知られていない木曾広域連合の職場のことを住民の皆さんに知っていただくために、新人職員による各課の業務紹介と1年間の感想を掲載します。今回は、平成27年度採用職員で建設課に配属された職員です。

1年を振り返って

木曾広域連合 建設課主事 山崎 遼

建設課の主な業務は、郡内の町村から委託を受けた公共土木事業の設計、積算等の事務、現場監理等です。具体的には、道路改良等の工事の設計、工事費の積算を行い、実際の現場で監理を行います。また、平成27年度からは町村の管理する橋梁の点検業務も行う事になりました。課の職員は現在6名で、それぞれが担当する町村を受け持っています。

私は先輩と一緒に大桑村を担当し、主に村道整備のための工事設計、積算業務をしています。採用当時は土木事業に関する法律や専門用語から勉強する必要がありましたが、徐々に覚え、1年経った今ではスムーズに業務を進められるようになってきました。

しかし、まだまだ自分で判断できることは少なく、先輩や上司に相談して確認しながら進めています。基本的な電話対応なども最初は戸惑いました。現在もまだ受け答えだけで精一杯ですが、少しずつでも積極的なコミュニケーションを心がけていきたいと考えています。

2年目になる今年は、1年目で把握した業務の進め方を更に理解し、たくさんの現場を見て回り、知識や経験を身につけ、自分の考えを持って的確に判断できるようになりたいです。

建設課長から

木曾広域連合 建設課長 木田村 修

建設課の業務は、言わば町村の裏方であり、それ故に確実な事務手続きが要求されます。住民の皆さんの利便性の向上、安全の確保のために、的確で効率の良い業務を心がけております。

山崎主事にも、知識と経験を積み重ね、信頼される職員となることを期待しております。